

研究課題名：	大腸憩室出血の実態調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 消化器内科
研究責任者(職名)：	細川 貴範 (医長)
研究期間：	2018年4月25日～2018年12月31日
研究目的と意義：	大腸憩室出血はガイドラインなどが現段階ではなく、入院適応や検査の適応、タイミングなど主治医の判断で行われており、その診療方針についてはエビデンスが乏しいため、適切な治療戦略を明らかにする。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2012年1月1日から2018年12月31日までに血便を主訴に当院を受診し大腸憩室出血の診断となった患者さんを対象とする。 ●利用するカルテ情報 診断名、病歴、検査結果、診療についての記載等 ●研究方法 血便を主訴に当院を受診し大腸憩室出血の診断となった患者の病歴、検査結果等について後ろ向きに検討を行う。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：細川 貴範 (消化器内科医師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>